まごころ心ちゅう

vol.
10

2020.08 発行
府中病院 広報誌

乳がん ...P01

「当院の乳がん治療について」

府中 On-Stage ...P03

「府中アイセンター通信 Vol.1」

「脳卒中の急性期治療～脳梗塞に対するカテーテル治療～」

病院の取り組み ...P07

「顧客満足度調査ご報告」

乳がん・胃がん検診のご案内 ...P09

乳がん

日本では乳がん罹患する女性が年々増え続けています。
女性の各種がんの中で、1994年に胃がんを抜いて乳がんが最も罹患率の高いがんになりました。

2017年の乳がん罹患患者数は約9万1千人です。これは、一生涯で乳がんになる確率（累積罹患リスク）が10.6%、9人に一人が乳がんになるという計算です。
1990年では罹患患者数は約2万人、30人に一人の割合でしたので、ずいぶん増加しています。
また、年齢別にみますと、乳がんの罹患患者数は30歳代から増加し、40歳から60歳代にピークを迎えます。
60歳前後から増加する他のがんに比べ、若い女性が罹患しやすいというのが乳がんの特徴です。しかし、早期に発見して治療をすれば治る方が多いというのも乳がんの特徴です。
そのためには、40歳から**定期的な乳がん検診と自己検診をしてください（P9-10参照）**。
ここでは、乳がんと診断された際の、当院の「乳がん治療」の流れをご紹介します。

当院の「乳がん治療」の流れ

乳がんの治療は、種々の治療法を組み合わせで行います。手術が可能な病状であれば、腫瘍本体は手術で切除することが現時点では最も効果的と考えられていますので、手術を中心に次のような流れで治療を進めていきます。

1. 計画を立てる

乳がんが診断された場合、いくつかの検査を行って病状を把握し、また、患者さんの希望に沿って、それらに応じた治療計画を立てます。

腫瘍の大きさ・位置・拡がり	乳房温存術が可能かどうか評価します。
がんの性質（サブタイプ）	手術前後にどの薬物療法をするか選択します。
リンパ節転移の有無	センチネルリンパ節生検が可能かどうか評価します。
他の臓器への転移の有無	他の臓器へ転移があった場合、手術以外の治療法を選択する場合があります。
患者さんの希望を確認	乳房温存術が可能と判断されても、見た目の変化を気にしない、あるいは、放射線治療を避けたい、といった理由で乳房切除術を選択することができます。また、化学療法などの副作用の強い治療について、再発しないようにできる限り全ての治療を受けたいという方もいれば、生活や仕事で他に優先したいことがあり副作用の強い治療は受けたくないという方もいます。妊娠・出産の希望のある方には、避けた方がよい治療があります。

2. 手術前の薬物療法

手術前に化学療法（抗がん剤）や抗HER2療法を行うことがあります。早期がんやルミナルAタイプでは、行わない場合もあります。

腫瘍を小さくしてから手術をする、腫瘍がどの程度小さくなるか薬物療法の効果を知ることができる、などのメリットがあります。最初は乳房温存手術ができない病状であっても、薬物療法で腫瘍が小さくなれば、乳房温存手術ができるようになる場合もあります。

3. 手術

手術は、乳房の手術と、腋窩リンパ節の手術を組み合わせで行います。乳房の手術は、乳房温存手術、乳房切除術、乳房再建手術があります。リンパ節の手術は、センチネルリンパ節生検と腋窩リンパ節郭清術があります。

「乳房温存手術」

乳房温存手術は、腫瘍を含む乳腺を部分的に切除する手術です。手術後も乳房のふくらみと乳頭が保たれますが、切除した分だけ小さくなったり、少し変形したりします。全く同じ大きさ・形で温存されるという意味ではありません。腫瘍の大きさ・場所によっては、変形がほとんどわからない場合もあります。

見た目により形の乳房を残すという手術ですので、腫瘍の大きさ（複数ある場合はその合計）に制限があります。3cm以下が目安となりますが、腫瘍の形や乳房の大きさなどで相対的に判断します。“見た目により形”は主観的判断になりますので、変形が強くなっても患者さんの希望があれば実施することもあります。手術前の薬物療法で腫瘍を小さくすることで、乳房温存手術ができるようになる場合もあります。温存した乳房・乳腺から局所再発してくる可能性があります。これを防ぐために、手術後に乳房に放射線治療を行います。何らかの理由でこの放射線治療ができない場合は、乳房切除術に変更することもあります。

「乳房再建手術」

乳房再建とは、手術によって失われた乳房のふくらみを、形成外科の手術によって再び作ることをいいます。再建手術を行う時期や手術の回数、再建の方法によって、さまざまな組み合わせがあります。それぞれにメリット・デメリットがあります。乳がん手術の方法、反対側の乳房の大きさ・形、生活様式（仕事、運動、出産の可能性など）を考えて再建方法を決めます。放射線治療を行うと皮膚が伸びにくくなり、乳房再建の方法が制限されます。これまでに放射線治療の経験がある場合、または、乳がん治療で放射線治療を行う予定がある場合は、乳腺外科と形成外科の専門医を交えて、乳がんの手術方法および乳房再建の手術方法を相談することが必要です。

「乳房切除術」

乳房切除術は、腫瘍を含む乳腺のすべてと、乳腺とつながる乳頭・乳輪を切除する手術です。乳房切除術では乳房のふくらみはなくなります。乳房再建手術を前提に、乳房の皮膚や乳頭・乳輪を残して、乳腺だけすべて取るという手術もあります。腫瘍が広範囲に拡がっている場合や、複数の腫瘍が離れた場所にある場合などに選択されます。

4. 手術後の治療

手術後には、放射線治療と薬物療法を組み合わせで行います。
非浸潤がんが乳房切除術をした場合は、手術後の治療がない場合もあります。放射線治療は、乳房温存手術で温存した乳房に対する治療と、リンパ節再発を予防するための治療があります。
薬物療法は、サブタイプに応じてホルモン療法・抗HER2療法・化学療法（抗がん剤）を選択します。

もし、乳がんが診断されても、悲観的になる必要はありません。正しい情報を得て、あなたに合った治療法を選択してください。そのための診療チームが府中病院にあります。

外科センター 乳腺外科 部長
化学療法センター 長
山片 重人

その他、薬物療法、放射線治療などの詳細は府中病院 乳腺外科のページをご覧ください

府中アイセンター通信Vol.1 教えてください ～下村センター長～

目がかすんだり、見えにくいのは白内障?

こんにちは、府中アイセンター通信編集担当の谷川です。当院では2019年6月に府中アイセンターが開設され、毎日多くの目のお悩みを抱える患者さんが来院されます。特に白内障は昨年600例もの手術があり、当院でも一番手術件数の多い目の病気です。

白内障になると、かすんで見えたりまぶしく感じたりする症状があり、特に50歳代以降に多く、目の見えにくさはゆっくり進行するため転んだり事故にあったりする危険もあります。私たち医療従事者としては早めに受診していただきたいところです。

今日は当院のアイセンターセンター長の下村先生に、白内障はどんな病気か、どんな症状があるのか、そして治療方法について教えていただこうと思います。

白内障の症状

— 先生、白内障にはどのような症状がありますか？

下村センター長: 一般的には、「かすんで見える」「光をまぶしく感じる」「見えにくくなってきた(視力の低下)」「二重三重に見える」といった症状です。当施設に、白内障でお越し

いただく方も、「見えにくい」「かすんで見える」との症状を訴える方が多いですね。

症状が出る仕組み

— では、なぜこのような症状が出るのでしょうか？

下村センター長: 白内障とは水晶体が濁る病気です。目をカメラに例えるとレンズに相当する部分が水晶体に相当します。レンズが濁ると光の透過性が悪くなり、かすんで見えたり、水晶体の中で光が乱反射し眩しく感じたりします。誰でも年をとると水晶体に濁りが起こり白内障となります。早い人では40歳代から始まり、50歳代を過ぎると、かなりの人に白内障の症状が起こります。当施設で、昨年度、手術を受けられた方を年齢別でみると、40歳代から90歳代にわたり、70歳代の方が一番多く、次いで60歳代の方でした。気付かないうちに白内障が進み、老眼や眼精疲労など間違えやすいために、手術が遅れることも少なくありません。

混濁なし

水晶体のにごり

白内障の治療

— 今、手術のお話でしたが、薬では治りませんか？

下村センター長: 残念ながら水晶体の濁りは薬で取ることはできません。そのため、最終的には白内障手術を受けることとなります。手術では濁った水晶体を取り去り、その代わりに人工の水晶体(眼内レンズ)を入れます。通常、手術は局所麻酔で行うため、医師やスタッフと会話することも可能です。また、痛みはほとんどありません。眼科手術用の顕微鏡を使用して角膜を3mmほど切開して、眼内レンズを挿入します。特に問題がなければ手術時間は15分から20分程度で終了し、日帰り手術も可能ですよ。

アイセンターの手術の特徴

— アイセンターでの手術の特徴を教えてください

下村センター長: 当施設では、日本に限られた施設にしか導入されていない最新のフェムトセカンドレーザー(組織に傷害を与えず組織を切開するレーザー)を用いた手術が可能です。このレーザーを用いると眼内レンズの固定が安定し、術後の見え方が数段良くなります。また、眼内レンズは保険診療の単焦点レンズだけでなく、選定療養としての多焦点眼内レンズも選択可能です。レンズ選択時には視能訓練士がレンズについて詳しく説明し、術後の生活スタイルに合わせたレンズ選択と安全かつ正確な手術が可能です。手術には看護師と臨床工学技士が関わり、看護師は患者さんの処置やケアに務め、臨床工学技士が眼科手術

機器の操作ならびにメンテナンスを行い、手術を行う眼科医をチームで支えているところが大きな特徴ですね。

手術までのスケジュール

— 手術までのスケジュールを教えてください

下村センター長: 当施設では、初診当日に自覚症状や検査結果で白内障手術が決まった場合、2回目の来院時に白内障手術の説明と精密検査を受けていただき、3回目の来院時には手術を行えるスケジュールになっています。

手術を受けるタイミング

— 白内障手術を受けるタイミングを教えてください

下村センター長: 目安として日常生活に不便を感じるようになった時が、一つの判断です。ただ、手術を不安に思い先送りしすぎると、水晶体が固くなりすぎて手術時間が長くなるばかりか、術後に行うケアが多くなって生活の質が悪くなることがあります。適切なタイミングで手術を受けられるようお近くの眼科医にご相談ください。

脳卒中の急性期治療 ～脳梗塞に対するカテーテル治療～

脳梗塞は最も多い脳卒中です

府中病院には脳卒中で多くの患者さんが運ばれ、診断・病態に応じた急性期・慢性期治療を行っています。

脳卒中は脳の血管が破れたり詰まったりして脳の障害を来す病気の総称ですが、その中で最も多いのが脳梗塞です。

脳梗塞は脳の血管が詰まって血液が通わなくなって脳細胞が壊死してしまう病気です。原因の多くは脳の動脈の老化(動脈硬化)ですが、心房細動という不整脈が原因で心臓にできた血栓がとんできて脳の動脈を詰めてしまうこ

ともあります。ほとんどの場合は突然に半身の麻痺や呂律困難、意識障害を起こして発症します。詰まりどころが悪いと亡くられることも多い病気です。脳は血流が足りないことに非常に弱く血管が詰まれば短時間の間に壊死して回復しない状態(脳梗塞)になってしまいます。

発症から数日の間は脳梗塞の範囲が広がってゆき症状が悪化することが多くできるだけ早く治療を行うことが重要です。

脳梗塞急性期の治療

初期の治療として、抗血栓薬(血液をサラサラにする)を投与し脳血流を改善させ脳梗塞の拡大を防止する治療を行います。特に発症数時間以内にはアルテプラゼ(tPA)という強力な脳梗塞治療薬を使用することが可能です。この薬は閉塞した血栓を溶解させ、脳血流を再開させることが可能とされています。

また脳梗塞の急性期は脳梗塞そのものに対する治療だけではなく脳梗塞に伴って起こってくる全身合併症の治療が重要です。麻痺のために身体を自由に動かすことができなくなったり食事をうまく摂ることができなくなるため栄養状態が悪くなりやすく肺炎を初めとする感染症が起こりやすくなります。全身の合併症は脳梗塞を更に悪化させその後の回復の可能性を低くしてしまうため早期から点滴や流動食などで栄養管理を行い、リハビリテーションで身体を動かしていただくようにします。脳の太い動脈が狭くなったり閉塞している場合には手術で狭窄部を広げたりバイパスを作って脳の血流を増やす治療が必要な時もあります。身体が不自由になってしまうことはとてもつらいことですので精神的なケアも大切です。少しでも回復していただけるよう患者さんごとに病状、全身状態を熟考して最良の治療を選択できるように努力しています。

急性期を乗り越えたら

急性期を乗り越えれば今度は後遺した神経症状に対するリハビリテーションが治療の主体になります。脳梗塞発症後の数か月のリハビリテーションは重要でその後の生活自立度に大きく影響します。リハビリテーション専門病院に転院していただき可能な限り機能を取り戻して自宅生活、社会生活に復帰していただけるように手配を行います。地域の医療施設間での連携を行い、患者さんの状態に最も適した専門病院にスムーズに転院していただけるよう努めております。

このように当院では急性期の治療からリハビリテーション専門病院への転院までの間に医師・看護師だけではなく、管理栄養士・理学療法士・作業療法士・言語聴覚療法士・社会福祉士など多くの職種が関わり、スムーズに社会生活に戻っていただけるように努めています。

頸動脈の狭窄

ステントで広げた
頸動脈の狭窄

カテーテルで
除去した血栓

脳血管のバイパス

脳外科・脳卒中センター部長
三橋 豊

病院の取り組み

府中病院が地域の皆さんに認めていただける「最高の病院」となるための取り組みや活動をご紹介します。

顧客満足度調査ご報告

当院では、「顧客満足度調査」を定期的に行い、患者さんの貴重なご意見として、今後の病院運営の参考とさせていただきます。今回は、2019年11月に実施いたしました調査結果をご報告させていただきます。ご協力いただいた皆様にお礼を申し上げます。

外来患者さんの調査結果

● アンケート期間：2019年11月11日～11月13日
● 配布数：400枚 ● 回収数：386枚

1. ご回答いただいた皆様について

2. 病院の評価 (5点満点)

全体評価は高い中、個々の評価は厳しいご意見をいただきました。最大の課題は待ち時間であることが明確に現れました。

3. 自由記述

改善する点、良い点、特に改善された点について、ご意見や評価をいただきました。

- 改善する点**
- 待ち時間をもう少し早めてほしい。
 - 笑顔で答えるように。 など
- 良い点**
- 明るく清潔だった。親切で対応も良かった。
 - 皆様の対応に病も良くなった思いで帰路につきました。
 - 先生もスタッフの皆さんみな良い人ばかりで満足しています。皆にすすめています。 など

入院患者さんの調査結果

● アンケート期間 2019年11月1日～11月30日
● 配布数：500枚 ● 回収数：294枚

1. ご回答いただいた皆様について

2. 病院の評価 (5点満点)

全体的に高い評価をいただきました。その中で、食事の内容、案内表示や掲示物、職員間の連携など改善課題として見えてきました。

3. 自由記述

改善する点、良い点、特に改善された点について、ご意見や評価をいただきました。

- 改善する点**
- 相手の気持ちになって改善したらいいと思います。
 - 食事や療養環境について
 - ナースコールを押しても時間帯によってはなかなか病室に来られない。 など
- 良い点**
- 説明が丁寧だった。親切で対応も良かった。
 - 患者それぞれに対応した治療をしてくださっている。 など

府中病院では、和泉市の「乳がん検診」「胃がん検診（内視鏡検査）」を実施しています。
和泉市民の方で受診をご希望される方は下記要項をご確認いただき、お申し込みください。

＼がん検診で早期発見しましょう！／

和泉市乳がん検診

実施期間	2020年5月～2021年2月末日
対象者	40歳以上偶数年齢の女性・クーポン交付者
自己負担金	無料
検診内容	問診・マンモグラフィ検査 ※視触診は廃止されました。
検診日	月曜日～金曜日(祝日除く)【予約制】
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ● 月経中の方は受診できますが、痛みが強くなる場合があります。 ● 妊娠中、豊胸手術をされた方、ペースメーカーを装着中の方は受診できません。 ● 授乳中(断乳後6カ月を含む)の方は、正しい結果が得られないことがあります。
問合せ先・ 予約受付日時	<p>【窓口予約】 外科外来受付にてご予約ください。 [月曜日～金曜日(祝日除く) 9時00分～17時00分]</p> <p>【電話予約】 地域医療連携室 TEL: 0725-40-2135 [予約専用] [月曜日～土曜日(祝日除く) 9時00分～17時00分]</p>

月経が終わって、1週間後ぐらいがよい
閉経後の人は、毎日、日を決めましょう

「乳がん検診」の自己触診法 ～月1回は自己触診の日を～

見てチェック!

①鏡で映しながらチェックする

確認ポイント

- 左右の乳房の形は同じか
- 乳房の向きは同じか
- 乳房に、くぼみやひきつれはないか
- 乳頭に湿疹やただれはないか
- 乳房だけでなく、周辺の広い範囲も確認

姿勢

明るいところで、鏡に向かって、
胸を張って観察両腕を上げた
ポーズでも確認

②左右の乳頭をつまむ

確認ポイント

分泌物が
出ていないか

入浴時に行うと、石鹸で肌が滑りやすく
調べやすいです

触ってチェック!

方法

- 親指以外の4本の指の腹で、滑らせるように、
脇の下から乳房へ向かって、渦巻きを描くように調べる
- 調べ忘れがないよう、乳房全体をまんべんなく

確認ポイント

乳房・脇の下のリンパ節にしこりはないか

姿勢

- 仰向けに寝て、タオルなどを肩の下に入れて行う
- 検査する乳房の側の腕を頭の下に置く
- 腕を下ろした姿勢でも確認

和泉市胃がん検診(内視鏡検査)

実施期間	2020年5月～2021年2月末日
対象者	<p>50歳(昭和45年4月1日～昭和46年3月31日) 55歳(昭和40年4月1日～昭和41年3月31日) 60歳から80歳(昭和15年4月1日～昭和36年3月31日)までの方で、 令和3年3月31日時点で偶数年齢になる方</p> <p>※今年度、和泉市で実施する胃X線検査(バリウム)を受けられた方は対象外です。 ※対象年齢時に胃X線検査(バリウム)または胃がん内視鏡検査(胃カメラ)を 未受診の方で、検診をご希望される方はご本人から保健センターにお問い合わせ ください。 ※ワーファリンやバップファリンなどの抗血栓薬(血液が固まらないようにする薬)を 服用している方は検査できません。</p>
自己負担金	2,000円
検診日	月曜日～金曜日の午前中(祝日除く)【完全予約制】
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ● 和泉市の胃がん検診では、鎮静剤(眠くなるお薬)の静脈内注射は実施いたしません。 ● 問診票をご記入する時間が必要となります。予約時間の30分前までにお越しください。 ● その他詳細は和泉市のホームページをご確認ください。
問合せ先・ 予約受付日時	<p>【窓口予約】 総合診療(A)の受付にてご予約ください。 [月曜日～土曜日(祝日除く) 9時00分～17時00分]</p> <p>【電話予約】 地域医療連携室 TEL: 0725-40-2135 [予約専用] [月曜日～土曜日(祝日除く) 9時00分～17時00分]</p>

急性期病院としてのお願い

当院には、救急車で搬送される患者さん、緊急に入院の必要な患者さん、他の医療機関からのご紹介で手術や精密な検査を行う患者さんが多数来られます。

当院は、このような重症患者さんを迅速に受け入れ、特に緊急の治療が必要な病気やケガに対して、急性期の医療を行っています。そのためには日ごろから入院用の空きベッドを準備しなければなりません。

こうした理由から当院では、病状が落ち着きましたら早期の退院、他院への転院、施設への入所をお願いしております。北泉州地域の救急用ベッドを、次に必要な救急・重症患者さんにご提供するために、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

AIF 総合相談センター／がん相談支援センターのご案内

AIF 総合相談センターは、患者さんやご家族の皆さんの療養生活に関するご不安やご不明なことを各専門分野のスタッフが、皆さんと一緒に考えていく窓口です。また、当院は「大阪府がん診療拠点病院」であり、がんに関する治療や療養生活全般、地域の医療機関などについて相談することができます。何でもお気軽にご相談ください。ご相談をご希望の方は、AIF 総合相談センターのスタッフまでお申し出ください。

※患者さんの相談内容の秘密は厳守いたします。

- ◆ 相談時間：月～土曜日（祝祭日除く） 9：00～17：00
- ◆ 場 所：西館 1階 総合受付横

府中病院の 基本方針

Excellent hospital
一最高の病院を目指す一

単に良い病院ではない、さらに良い病院でもない、
自他ともに認める最高の病院を目指します！

私たちの 理念

使命 愛の医療と福祉の実現

会是 地域と職員と共に栄えるチーム
Yu・ki・to・do・ku
ゆき届いたサービス

診察時間のご案内

[受付時間]

午前受付 8：00～11：45

午後受付 各診療科により異なります

[診療時間]

午前診療 9：00～

午後診療 各診療科により異なります

[休診日]

日曜日・祝祭日・年末年始

※救急診療は行っていますのでお問い合わせください

府中病院

〒594-0076 大阪府和泉市肥子町1丁目10番17号

Tel.0725-43-1234 <http://seichokai.jp/fuchu/>

府中病院広報誌「まごころ ふちゅう」Vol.10 / 2020年8月発行 編集・発行 / 府中病院 企画室